

子ども誘拐・いたずら



かわいい子どもたち…いっしょにおいで…
楽しいところへ連れて行ってあげるから…
…フフフ…

子どもたちが、ねらわれています!

子どもに対する誘拐やいたずらが増えています。
あなたの子どもは、大丈夫ですか?



犯行の手口は……

- 学校の登・下校時、友人宅からの帰り道、一人で遊んでいるときなど、子どもが一人にいるときや、親の目が離れているときをねらう。
- 「お母さんが急病だ、一緒に病院へ行こう」「お菓子を買ってあげる」「車に乗せてあげる」などとやさしい声をかける。
- 車などに乗せて連れ去り、身代金を要求したり、性的いたずらをする。

安心チェックポイント

家庭や地域のみんなで、子どもたちをまもりましょう。

これだけは…注意してね。

5つの約束 ～よい子はまもります～

- 一人では遊ばない。
- 知らない人にはついて行かない。
- 誰かにつれていかれそうになったら、「助けて」と大声で助けをよぶ。
- 遊びに行くときは、誰とどこで遊ぶか、いつ帰るかを家の人に言ってからでかける。
- 友だちが知らない人につれて行かれそうになったら、大声で助けをよぶ。



防犯グッズの活用

警笛(ホイッスル)



懐中電灯
110番ブザー
(防犯アラーム)

家庭で

- 「5つの約束」を普段から何度も繰り返し教えておく。
- 遊び場所や友だちを確かめておく。
- 子どもの友だちは明るいうちに送りどける。
- 防犯ブザーやホイッスルを持たせる。
- 子どもが見えなくなったり、帰宅時間になっても帰らないときは、すぐに警察に連絡する。

ちょっとした防犯器具(グッズ)も、とっさに声の出ないときなどに便利です。



地域のみんなで

- 一人で遊んでいる子ども、暗くなるまで遊んでいる子どもを見かけたら、早く帰るように声をかける。
- 子どもの周辺をうろつく不審者を見つけたら、「何かあったのですか?」などと声をかけ、不審な場合は110番通報する。
- 不審者に連れ去られようとする子どもを見かけたら、すぐに110番通報する。